



かまくら好日  
「秋色谷戸のひるどき」  
撮影者：片岡 修

## 9月定例会開催 9月5日～10月9日 会期を12日間延長し、平成18年度決算認定議案などを審査

- ### 9月定例会の主な動き
- 11名の議員が一般質問を行う……2・3面
  - 議会決議を行う……2面
  - 国・県に対し意見書を送付……3面
  - 平成18年度決算認定議案を審議……4面
  - 名誉市民の称号贈呈議案を可決……4面

12月定例会は12月5日(水)に開会予定です

### 写真を募集しています！

「かまくら議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています！

応募資格：市内在住、在勤問わず、どなたでも応募できます。(ただし個人に限ります)

メインテーマ：「かまくら好日」

応募方法などについては、議会事務局議事調査担当までお問い合わせください。  
電話 0467(23)3000 内線 2448

### 主な議案等の議決結果

議案等	議決結果	会派名						
		民主	共産	ネット	同志	公明	自民	無所属
平成18年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	△	●	●	○	○	●	○
平成19年度鎌倉市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
住民の健康を守る保健制度の拡充を求めることについての陳情	不採択	●	○	●	●	●	●	▲
重度障害者医療費助成制度を含む3助成制度の維持継続を求めることについての陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○
岡本二丁目マンション現場周辺の、住民の不安と苦痛の解消についての請願書	採択	○	○	○	●	●	○	▲
沖縄戦集団自決への軍関与を否定する教科書検定意見の再検討を求めることに関する意見書の提出について	可決	△	○	○	○	○	●	▲

○賛成 ●反対 △多数賛成 ▲多数反対

《各会派の所属議員は次のとおりです》(○印は代表者)

民主(民主党鎌倉市議会議員団)：○早稲田夕季、山田直人、岡田和則、中村聡一郎  
渡邊隆、久坂くにえ

共産(日本共産党鎌倉市議会議員団)：○吉岡和江、赤松正博、小田嶋敏浩、高野洋一

ネット(神奈川ネットワーク運動・鎌倉)：○森川千鶴、三輪裕美子、石川寿美、萩原栄枝

同志(鎌倉同志会)：○野村修平、伊東正博、前川綾子

公明(公明党鎌倉市議会議員団)：○大石和久、藤田紀子、納所輝次

自民(自由民主倶楽部)：○本田達也、高橋浩司

無所属：○千一、松中健治、原桂、助川邦男

【会派とは】議会内で基本的に同じ政策(市政に対する考え方、意見など)を持つ議員の集団をいいます。本市議会では、代表質問を行ったり議会運営委員会の委員となる、いわゆる議会運営上の交渉会派は所属議員2人以上としています。

一般質問

9月定例会では11名の議員が一般質問を行いました。一般質問は、現在市が抱えている重要な課題について市長などにいただくもので、下の表のとおり質問を行いました。ここではその一部を掲載しました。

Table with 2 columns: 議員名 and 質問内容. Includes questions from 前川 綾子, 早稲田 夕季, 久坂 くにえ, etc.

鎌倉の青少年の健全育成について

本市では、地方青少年問題協議会の規定に基づき、青少年問題協議会が設置されています。この協議会は、青少年に関する総合的施策に関し調査審議し、また関係行政機関相互の連絡調整を図るとされています。



鎌倉青少年会館



玉縄青少年会館

深沢地区 まちづくり基本計画

本市では、第三次鎌倉市総合計画において「深沢地域圏 鉄跡地周辺総合整備構想」を主要な都市整備構想の一つに位置づけ、平成16年9月には「深沢地域の新しいまちづくり基本計画(以下「基本計画」とい)を策定し、取り組みを進めています。

討委員会では、村岡と深沢地区を一体的にとらえたまちづくりの方向性を検討することを目的としている。質問：新駅は藤沢市が設置するものか。

高齢者福祉の諸問題について

昨年の介護保険制度改正に伴い、介護予防を目的とした地域支援事業が創設されました。また、保健師、社会福祉士及び主任ケアマネージャーが配置された地域包括支援センターが導入され、総合相談や支援を行っています。

子どもたちが情報社会の波にのまれてデジタルギャップが多くなっている。そういった問題は学校や行政だけで考えるのではなく地域や家庭にも入っていただき解決していくべきでないか。

子どもたちが情報社会の波にのまれてデジタルギャップが多くなっている。そういった問題は学校や行政だけで考えるのではなく地域や家庭にも入っていただき解決していくべきでないか。質問：青少年は、どんどん成長し、すぐ大人になる。刻々と変わっていく社会の中で、とにかくこの青少年問題協

可決した決議

議会は9月27日の本会議において、総員の賛成により次の決議を行いました。サーフィンによる海難事故防止に関する決議。鎌倉市は相模湾沿岸の他都市と同様、日本を代表する海水浴場を有するとともに、サーフィンを楽しむ観光者や愛好家が多く集まるところとして知られている。

請願・陳情の議決結果

【採択した請願】 周辺の、住民の不安と苦痛の解消についての請願書。請願の要旨は、工事が中止され放置されたままの岡本二丁目マンション現場周辺の住民の不安と苦痛の解消対策を一刻も早く実施することを議会として市長に要請してほしい。理事者の説明では、当該地の防災対策は、事業者により必要な安全対策が図られており、市としても関連課で連携し随時パトロールを行い、特に大雨などの際には事業者と連携を取り、即時対応が可能な体制をとっているとのこと。

可決した意見書

議会は、地方自治法第99条の規定に基づき、地方公共団体の公益に関することについて、意見書を提出することができる。今定例会では、次の2つの意見書を可決し、鎌倉市議会として関係機関などに送付した。重度障害者医療費助成制度を含む3助成制度の維持継続に関する意見書。神奈川県におかれては、重度障害者医療費助成制度、ひとり親家庭等医療費助成制度及び小児医療費助成制度について、市町村に対し、補助金を行うことであるが、医療保険制度の改正や対象者の増加により事業費が大幅増加し、県及び市町村の財政を圧迫していることから、平成17年4月に県内全市町村から県に対して、3助成制度の安定的かつ継続的な運営を図るために、制度の抜本的な見直しを要望したことがなされ、本年3月に各市町村に報告書が送付された。

市議会ホームページのスクリーンショット。http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gikai/index.htm

沖繩戦集団自決への軍閥を否定する教科書検定意見の再検討を求めることに関する意見書のスクリーンショット。2008年度から使用される高校教科書に、沖縄戦の集団自決について、日本軍による強制または命令は断定できないとの検定意見を付け、5社7冊の日本史教科書で記述の削除・修正が行われた。

# 平成18年度決算を審査

## 一般会計決算

特別委員会では不認定  
本会議において認定

今定例会では、市長から平成十八年度の一般会計及び下水道事業、大船駅東口市街地再開発事業、国民健康保険事業、老人保健医療事業、公共用地先行取得事業、介護保険事業の六特別会計決算の認定議案が提出されました。

### 決算等審査特別委員会の設置

議会は、九月七日の本会議において、委員十名からなる平成十八年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算等審査特別委員会（以下「特別委員会」といふ）を設置しこれらの審査を付託しました。

特別委員会では、九月十八日から十月三日まで担当部課への質疑を行った後、十月四日には市長、副市長、教育長に出席を求め、重要な問題について、その見解をたずね、延べ十二日間にわたる審査を行いました。

**決算審査の着目点**  
特別委員会では、議会の指摘事項がどう反映されたか、平成十八年度から始まった第三次鎌倉市総合計画第二期基本計画前期実施計画の諸施策がどう遂行されたかなどを点

### 決算等審査特別委員会委員

委員長	早稲田 夕季 (民主党鎌倉市議会議員団)
副委員長	吉岡 和江 (日本共産党鎌倉市議会議員団)
委員	納所 輝次 (公明党鎌倉市議会議員団)
"	石川 寿美 (神奈川ネットワーク運動・鎌倉)
"	本田 達也 (自由民主倶楽部)
"	山田 直人 (民主党鎌倉市議会議員団)
"	高野 洋一 (日本共産党鎌倉市議会議員団)
"	伊東 正博 (鎌倉同志会)
"	岡田 和則 (民主党鎌倉市議会議員団)
"	森川 千鶴 (神奈川ネットワーク運動・鎌倉)

を中心に審査を行いました。特別委員会では一般会計決算を不認定、下水道事業、大船駅東口市街地再開発事業、国民健康保険事業、老人保健医療事業及び介護保険事業の五特別会計決算を賛成多数で認定、公共用地先行取得事業特別会計決算を総員の賛成で認定しました。



採決前の決算等審査特別委員会

生活習慣病予防のためには、幼少期からの教育が必要であり、保健師、栄養士の連携を強化し、各部署が縦割りを排して取り組むとともに、学校や地域関係者などの協力を得て、一丸となった取り組みを求めます。

◆高等学校等奨学生に対する奨学金について  
予算措置による定員枠があり、給付対象者となる所得制限内でも給付されないなどの給付方法のあり方、また、教育振興会へ負担金により支援しているにもかかわらず、通信制の生徒は給付対象から除外されていることについて、今後、弾力的な対応を求める。

# 議決された条例関係議案

今定例会に、市長から条例の一部改正議案が五件提出され、議会はこれらを総員の賛成により可決しました。主な議案の内容は次のとおりです。

◎鎌倉市職員の退職手当に関する条例  
雇用保険法等の一部を改正する法律が公布され、雇用保険の受給資格要件等が変更されたことに伴い、失業者が退職手当の支給を受けるために必要な勤続期間を、現行の六月以上から、原則として十二月以上あることを要件とするなど、所要の規定の整備をしようとするものです。

## 補正予算

今定例会で、議会は平成十九年度鎌倉市一般会計補正予算案を総員の賛成により可決しました。

この補正予算は、歳入歳出いずれも四千九百八十万円を追加するもので、これにより補正後の総額は五百四十七億三千九百九十九万となり、補正の内容は、歳出では、市県民税システム改修業務委託の経費、障害者自立支援法に係るシステム改修の経費、障害者の通所施設の送迎費に係る補助金、境界査定立会等委託の経費、消防団員退職報償金負担金、史跡永福寺跡地の発掘調査等作業委託の経費などを追加し、歳入では、県支出金及び前年度繰越金を追加するものです。

また小町通り電線共同溝設置等委託事業に係る債務負担行為の期間と限度額の補正が内容となっています。

◎鎌倉市市税条例  
新信託法の制定などにより地方税法が改正されたことに伴い、法人課税信託の引き受けを行うことにより法人税を課される個人で、市内に事務所または事業所を有するものを、新たに法人税割の納税義務者とし、人格なき社団等で法人課税信託の引き受けを行うものを法人とみなして、法人に関する規定を適用するとともに、法人課税信託の受託法人については法人市民税の軽減税率の適用外とするなどの規定の整備をしようとするものです。

## 名誉市民の称号の贈呈

鎌倉市名誉市民は、学術・技芸・その他文化の振興及び地方自治の進展に貢献し、その功績が卓越し、広く市民から尊敬を受ける方に対して贈られる称号です。議会では、次の三名の方へ名誉市民の称号を贈呈する議案を、総員の賛成により可決しました。

- (音楽評論家) 吉田 秀和氏 雪ノ下在住 大正二年九月生
- (金属造形作家) 蓮田修吾郎氏 大町在住 大正四年八月生
- (日本画家) 平山 郁夫氏 二階堂在住 昭和五年六月生

## 損害賠償請求 控訴事件について

本件訴訟は、本市が評価した固定資産税評価額が過大であったために、相続税の過大な納付を余儀なくされたとして、本市に対し損害賠償を求めたものです。本年九月に二審判決が言い渡されましたが、一審と同様、本市敗訴の結果となっています。

## 農業委員会委員

議会選出の農業委員会委員として、次の議員を推薦することについて、総員の賛成により同意しました。

- 三輪裕美子議員(笛田在住)

## 公平委員会委員

公平委員会委員の任期満了による後任者として次の方を推薦することについて、総員の賛成により同意しました。

- 堀内俊一氏(雪ノ下在住)

## 人権擁護委員

人権擁護委員の任期満了に伴う候補者として、次の方を推薦することについて、総員の賛成により同意しました。

- 吉村信彦氏(笹目町在住)
- 小山昌幸氏(材木座在住)

## 全員協議会

十月九日の今定例会閉会後、議会全員協議会を開催し、市から「生ごみの資源化について」の報告を受けました。

《生ごみ資源化施設の建設候補地の変更について》  
平成十八年五月に候補地として決めた名越グリーンセンター隣接地約三〇〇〇平方メートルのうち、約三分の二に当たる民有地の取得交渉が難航する中、今年度、施設規模や機能について詳細な情報を収集した結果、景観地区指定や世界遺産登録への影響が懸念され、最高裁判所に上告しようとするものです。

## 委員会構成の変更

【議会運営委員会】  
前川綾子議員が委員を辞任し、早稲田夕季議員が委員に選任されました。

【自治基本問題調査特別委員会】  
野村修平議員が委員を辞任し、中村聡一郎議員が委員に選任されました。

【調査特別委員会】  
山田直人議員が委員に選任されました。

【議会広報委員会】  
議会広報委員会で議論し、作り上げてきたこの中継システムは、本会議をリアルタイムで公開することにより、可能な限り議会情報の提供を行うようとするものです。

- 議会広報委員会  
委員長 納所 輝次  
副委員長 山田 直人  
委員 萩原 栄枝  
委員 前川 綾子  
委員 高野 洋一  
委員 高橋 浩司

編集後記  
九月定例会より鎌倉市議会のホームページから本会議のインターネット生中継が始まりました。また市役所ロビーや鎌倉生涯学習センター、各支所のロビーのテレビでも内LANを使って生中継が見られるようになりました。

さらに本会議数日後には録画したものがパソコン画面上で場面を選んで見られます。九月定例会は会議日程の都合で会期が延長され、予定より本会議が多く開かれましたので、中継配信も予定より多くなりました。